

## 捉え方次第で、仕事の見え方は180度変わる

「自分の仕事には、なんの意味があるんだろう……？」日々の忙しさのなか、仕事の意義を見失ってしまうことは、誰にでもあると思います。そんなとき、悶々とした気持ちを引きずるのではなく、「捉え方」を変えれば、やりがいやモチベーションが生まれ、仕事時間が見違えるはず！今回は、仕事の見え方を180度変える2つの視点をお伝えします。

## 広い視野で、仕事の意義を考える

仕事を続けていくうえで、私の考え方のベースにあるのが「企業の存在価値は社会貢献にある」というもの。以前に勤めていた会社で、研修初日に教えてもらった企業理念です。どんな仕事も世の中の誰かにつながっていて、役立つものだと思っています。

もし、仕事のやりがいを見失ってしまったら、仕事の意義や社会とどんな形でつながっているのかを書き出してみてください。自分が直接関わってなくても、自社がつくり出しているサービスやモノが社会とどうつながり、どんな貢献ができているのか。視野を広くして考えてみると「私がつくった工業部品が、ある地域の産業発展に役立っている」「販売した商品が、誰かの暮らしをちょっとだけラクにしている」。そんなふうに、いろいろと見えてくることがあると思います。自分の仕事に意義を感じられたら、きっとパフォーマンスも変わってくるのではないのでしょうか。

## 小さな「自分的よっしゃー！」を見つける

仕事のなかで、どんなに小さなことでも、自分的に「よっしゃー！」と思えることがあると、日々のやりがいは大きくなります。ユーザー辞書登録で、文字入力時間が短縮できた！ごみ箱の底にごみ袋をストックしたら、取りに行く手間が減った！そんな小さな「自分的よっしゃー！」を積み重ねていくと、仕事時間はいっそう充実したものに。そして、それは自分の仕事の効率を上げることはもちろん、会社や同僚、その先にいるお客さまに貢献することにつながります。

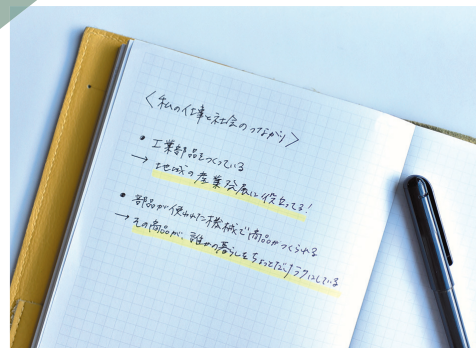
\*\*\*

今月でこの連載は最後となります。目の前にある状況をよくできるかどうかは自分次第です。ほんの小さな工夫の積み重ねで、毎日が変わるはず。最後になりますが、この連載が、ご覧くださったみなさまのお役に立てておりましたら幸いです。これまで本当にありがとうございました！（了）

小さな工夫で 毎日が変わる

## 仕事も気持ちも ラクになる 仕組みづくり

OURHOME 主宰  
整理収納アドバイザー Emi



仕事と社会とのつながりを書き出すと、仕事の意義が見えてくるはず。



日々の仕事のなかで「自分的よっしゃー！」な瞬間を見つけると、やりがいもアップ◎



Emi

OURHOME 主宰。法人化し、20数名のスタッフと暮らしの情報発信とオリジナル商品をお届け。ものづくり、レッスン運営、企業向けセミナー開催、音声メディア voicy 配信など幅広く活動中。著書累計56万部。最新刊に『暮らす働く、もっと明るいほうへ。』HP: ourhome305.com Instagram : @emi.ourhome

